

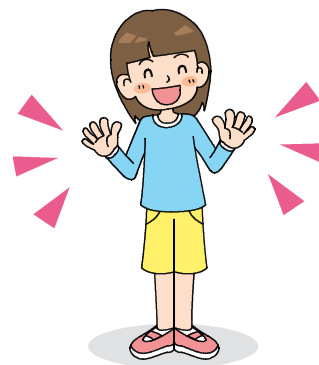
黒岩小学校だより

R3-2号

令和3年4月27日発行

価値ある言葉に触れること

教育の基本は、「ことば」ではないでしょうか。どのように行動すべきか、何を目指していくべきか、言葉を使って教え導くことが行われています。昔から受け継がれてきた言葉には、今の時代にも通じる大切な教えが背景にあります。そうした価値ある言葉を知ることが、人生を豊かなものにしていきます。子ども時代に価値ある言葉にたくさん触れることは、学校教育の1つの使命ではないかと考えています。



佐川町では、そうした言葉の1つとして、「論語」を用いることに取り組んでいます。論語は、今から2000年以上も前に中国で書かれた古典ですが、日本では昔から生き方を教える言葉として大切に受け継がれてきました。江戸時代の寺子屋などでは、子どもたちが大きな声を出して読み上げる「素読」が繰り返し行われていました。意味は分からなくても、繰り返し読み上げるうちに、その響きが自然に心の中に入っていました。大人になって意味が分かるようになり、人生の支えになったという偉人の話も良く聞きます。みなさんも、中学・高校時代に習った覚えがあるのではないでしょうか。

山に木を少しずつ植えて植林していくように、本校の児童にも論語の素晴らしい言葉に少しずつ触れる機会を持ちたいと考えています。植林した木が育つのに何十年もかかるように、言葉の植林はすぐに成果は出ませんが、児童の未来に花咲くことを信じて、取り組みたいと思います。まずは手始めに、この学校だよりで毎月論語を紹介していきます。ご家庭でも、親子の話題の1つに加えていただければ幸いです。

今月の論語

しのたま ふる たず あたら し も し な

子曰わく、「故き温ねて新しきを知れば、以って師と為るべし。」

[意味]

孔子先生が、おっしゃった。

「昔の人の教えや過去のことについて学習し、そこから新しい考え方や取り組み方を見つけられれば、人を教える先生となることができる。」

[解説]

昔からあるもの、今の新しいもの、それぞれに良いところがあります。昔から受け継がれてきたことを大切にしつつ、新しいことにも挑戦していく姿勢が、人として大切ではないでしょうか。

学校からの情報発信

学校の取組を保護者・地域みなさんに知ってもらう目的で、学校だより等の紙媒体だけでなく、ICTを活用して次の情報発信を行っています。

○ホームページ URLは、<http://www.kochinet.ed.jp/kuroiwa-e/> です。

インターネット上で広く公開し、本校をたくさんの方に知ってもらう機会の1つとしています。学校の概要紹介のほか、学校だよりや学校評価アンケート集計結果、児童の学習成果物の公開などを行っています。

○フェイスブック 「佐川町立黒岩小学校」という名前のグループページです。

学校関係者に限定し、学校での活動の様子を写真で紹介していきます。参加者のみが閲覧できるページです。参加希望者は、「佐川町立黒岩小学校」で検索した後、参加申請を行ってください。管理者（校長）が承認した後、閲覧可能となります。

○連絡メール 本校が利用している「eライブラリ」のオプション機能です。

保護者のみなさんに緊急にお伝えしなければならない情報をメールの形で発信します。学級閉鎖や臨時休校のお知らせ、学校行事の実施の可否などをお伝えします。

○ライン（LINE） 「佐川町立黒岩小学校」の公式アカウントを取得しました。

メールよりもラインの方が情報を受け取りやすいとの意見もあり、ラインでの情報発信を準備中です。準備が整いましたら、保護者のみなさまに文書でご案内します。



の黒岩小学校

5月10日（月）ハローウォーク（～14日）、歯科指導（1・2年）

11日（火）尿検査、読み聞かせ

12日（水）出前考古学教室（5・6年）

17日（月）クラブ

19日（水）地域参観日、学校運営協議会①

20日（木）歯科検診

26日（水）PTA役員会①

27日（木）全国学力・学習状況調査（6年）

31日（月）朝の読み聞かせ



-----きりとり-----
返信【黒岩小だより R3-2】ご意見・ご感想をお寄せください。 お名前（ ）

※学校へのご意見・ご質問など、お気軽にお寄せいただければ幸いです。